



## 2023年春闘勝利、大軍拡・大增税は許さない！ 港湾・交通運輸産業の現状打開で将来展望を切り開こう！

コロナ禍で中止を余儀なくされていた神奈川交通運輸労働組合共闘会議（略称：神奈川交運共闘）主催の自動車パレードが4年ぶりに3月5日（日）に行われ建交労からはダンプ3台、宣伝カー1台と7名が参加しました

（神奈川県南支部からは佐藤執行委員とイワサワ分会の勝井分会長が参加）。全体の参加車両は、海コン4台・ダンプ3台・タクシー15台、軽貨物1台・乗用車5台、宣伝カー3台の合計31台で参加者は40人でした。



出発前の決起集会で挨拶する富松議長



宣伝カーを先頭に整列した自動車パレードの車両

岸田政権は許せないと厳しく糾弾しました。来賓の住谷神奈川労連議長は「物価上昇を上回る賃上げを実現しよう！地方から政治を変えるために岸まきこ神奈川県知事選挙予定候補を勝利させよう！」と訴えました。続いて、首都圏交運共闘の林事務局長は「今春闘で交通運輸労働者が一丸となって劣悪な賃金を改善しよう！」と呼びかけました。決起集会のMCは、神奈川交運共闘の高橋副議長（建交労神奈川県本部書記長）が「岸田首相は国民の

パレードの出発会場となった横浜山下ふ頭で10時45分から決起集会が始まり、主催者挨拶を行った神奈川交運共闘の富松議長は冒頭で4年ぶりに自動車パレードが出来る喜びと今後も継続をしていく決意を表明したのち安保3文書をはじめ大軍拡・大增税など国の最重要課題を国会での議論も経ずに閣議決定で強行する



みなとみらいを走行する建交労ダンプ



声をよく聞け！戦争をする国にするな！とパレードをとおして訴えよう！！」と力強く決意表明して決起集会を終了しました。

パレードは宣伝カーを先頭にダンプ、海コン、タクシーの順で3隊を編成して山下埠頭を出発、神奈川県庁前を通り、みなとみらいを周回して山下埠頭に戻り流れ解散となりました。

記事・写真ともに佐藤章支部執行委員